



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月16日

上場取引所 東

上場会社名 安川情報システム株式会社  
コード番号 2354 URL <http://www.vsknet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 喜文

問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理担当部長

(氏名) 原 英明

TEL 093-622-6111

四半期報告書提出予定日 平成26年8月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年3月21日～平成26年6月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,354	△9.6	△212	—	△213	—	△173	—
26年3月期第1四半期	2,606	25.1	△193	—	△188	—	△132	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △169百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △125百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△9.67	—
26年3月期第1四半期	△7.36	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第1四半期	8,214	—	3,014	—	36.5	166.79
26年3月期	9,385	—	3,185	—	33.8	176.14

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,002百万円 26年3月期 3,170百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年3月21日～平成27年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,270	△0.7	40	—	40	—	20	—	1.11
通期	12,950	△5.9	290	133.4	280	115.9	160	149.7	8.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	18,000,000 株	26年3月期	18,000,000 株
27年3月期1Q	304 株	26年3月期	304 株
27年3月期1Q	17,999,696 株	26年3月期1Q	17,999,696 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ① 平成27年3月期 第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動減により減速しましたが、下げ止まりの兆しも出てきております。

当社グループの属する情報サービス業界では、昨年IT市場の伸びを牽引してきたスマートフォン等のモバイル端末市場の成長率は鈍化し、Windows置き換え需要の反動によりパソコン等のハードウェア市場も低下しました。また、ITサービス市場の伸びも弱く、総じてIT市場は低成長で推移しております。

このような状況の中で、当社グループは2013年度から2015年度までの中期経営計画「Renaissance21（ルネッサンス21）」の最終年度を目標に、喫緊の課題を踏まえ、成長プランを確かなものにする基盤（経営体質）づくりを確実に実行するとともに、経営計画の必達に努めております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は23億54百万円（対前年同四半期比9.6%減）となり、営業損失2億12百万円、経常損失2億13百万円、四半期純損失1億73百万円となりました。

## ② 事業別の状況

## 〔ビジネス・ソリューション事業〕

当事業では、株式会社安川電機グループのIT投資は、グローバルERPプロジェクトが一巡したことなどにより減少しましたが、移動体通信事業者向けや自動車製造業向けシステム開発、ERPソリューションは堅調に推移しました。

その結果、売上高は10億96百万円（同5.3%増）となりました。

## 〔組込制御ソリューション事業〕

当事業では、医療機器向けのソフト開発、M2Mソリューションは増加しましたが、製品組込ソフト開発は減少し、制御システム構築もプロジェクトのスケジュールの関係で前年同期に比べ売上減となりました。

その結果、売上高は9億28百万円（同15.8%減）となりました。

## 〔医療・公益ソリューション事業〕

当事業では、健康保険者向けの大規模システム構築や医療機関向けソリューションサービスは堅調に推移しましたが、インターネット・セキュリティ関連製品は低調でありました。

その結果、売上高は3億29百万円（同28.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は53億43百万円（前連結会計年度末比10億51百万円減）となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が24億円減少したこと、現金及び預金が9億47百万円増加したこと、仕掛品が3億36百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は28億70百万円（同1億19百万円減）となりました。これは、主として前払年金費用の減少等により投資その他の資産が82百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は82億14百万円（同11億71百万円減）となりました。

## ② 負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は24億47百万円（同8億76百万円減）となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が7億円減少したこと、未払費用が2億69百万円減少したこと、預り金の増加等によりその他が1億41百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は27億51百万円（同1億23百万円減）となりました。これは、主として長期未払金の減少等によりその他が1億62百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は51億99百万円（同10億円減）となりました。

## ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は30億14百万円（同1億70百万円減）となりました。これは、主として利益剰余金が1億73百万円減少したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より9億47百万円増加し、22億86百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少7億円、たな卸資産の増加3億8百万円があったものの、売上債権の減少24億円があったこと等により、8億99百万円(前年同四半期比4億55百万円増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得10百万円があったものの、有形固定資産の売却41百万円があったこと等により、49百万円(同44百万円増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、ファイナンス・リース債務の返済0百万円等により、△1百万円(同0百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましても、現時点では、平成26年4月18日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,339,514	2,286,703
受取手形及び売掛金	3,683,531	1,282,739
商品及び製品	80,628	53,000
仕掛品	744,640	1,080,657
原材料及び貯蔵品	10,916	11,219
その他	541,268	630,112
貸倒引当金	△5,038	△955
流動資産合計	6,395,461	5,343,477
固定資産		
有形固定資産	676,918	657,484
無形固定資産	125,724	108,388
投資その他の資産		
前払年金費用	1,501,509	1,461,438
その他	685,634	643,400
投資その他の資産合計	2,187,143	2,104,839
固定資産合計	2,989,787	2,870,712
資産合計	9,385,249	8,214,190
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	962,897	262,487
未払金	880,358	878,548
未払費用	1,139,805	870,640
未払法人税等	53,297	7,025
役員賞与引当金	700	175
その他	287,491	428,732
流動負債合計	3,324,551	2,447,608
固定負債		
退職給付引当金	2,360,912	2,398,109
役員退職慰労引当金	28,454	30,154
その他	486,212	323,341
固定負債合計	2,875,579	2,751,605
負債合計	6,200,131	5,199,214
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	664,000	664,000
資本剰余金	318,000	318,000
利益剰余金	2,155,611	1,981,629
自己株式	△99	△99
株主資本合計	3,137,512	2,963,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,958	38,639
その他の包括利益累計額合計	32,958	38,639
少数株主持分	14,646	12,806
純資産合計	3,185,117	3,014,976
負債純資産合計	9,385,249	8,214,190

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年6月20日)
売上高	2,606,013	2,354,827
売上原価	2,264,386	1,982,169
売上総利益	341,626	372,657
販売費及び一般管理費	535,390	584,994
営業損失(△)	△193,763	△212,336
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	500	500
保険解約返戻金	—	177
雇用助成金・奨励金	4,997	—
その他	1,028	41
営業外収益合計	6,526	719
営業外費用		
支払利息	54	109
売上債権売却損	558	1,035
その他	760	254
営業外費用合計	1,373	1,398
経常損失(△)	△188,611	△213,016
特別利益		
固定資産売却益	—	16,947
特別利益合計	—	16,947
特別損失		
固定資産除却損	2,514	—
特別損失合計	2,514	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△191,125	△196,069
法人税、住民税及び事業税	637	723
法人税等調整額	△57,920	△21,629
法人税等合計	△57,283	△20,905
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△133,842	△175,163
少数株主損失(△)	△1,384	△1,181
四半期純損失(△)	△132,458	△173,982

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月21日 至 平成26年6月20日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△133,842	△175,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,851	5,701
その他の包括利益合計	7,851	5,701
四半期包括利益	△125,991	△169,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△124,592	△168,300
少数株主に係る四半期包括利益	△1,399	△1,160



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年6月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△191,125	△196,069
減価償却費	28,762	18,909
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△120	△4,083
前払年金費用の増減額(△は増加)	42,913	40,071
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△575	△525
退職給付引当金の増減額(△は減少)	20,726	37,196
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,400	1,700
受取利息及び受取配当金	△500	△500
支払利息	54	109
固定資産売却損益(△は益)	—	△16,947
固定資産除却損	2,514	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,412,049	2,400,791
たな卸資産の増減額(△は増加)	△299,132	△308,691
仕入債務の増減額(△は減少)	△25,516	△700,410
未払金の増減額(△は減少)	△131,349	△12,320
未払費用の増減額(△は減少)	△291,012	△269,165
長期未払金の増減額(△は減少)	△172,560	△164,468
その他	170,211	119,663
小計	566,740	945,259
利息及び配当金の受取額	500	500
利息の支払額	△54	△109
法人税等の支払額	△123,530	△46,459
法人税等の還付額	15	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	443,670	899,191
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,175	△3,700
有形固定資産の売却による収入	—	41,183
無形固定資産の取得による支出	△4,794	△10,338
無形固定資産の売却による収入	—	18,174
その他	17,925	3,716
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,956	49,034
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△357	△357
少数株主への配当金の支払額	△360	△680
財務活動によるキャッシュ・フロー	△717	△1,037
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	447,909	947,188
現金及び現金同等物の期首残高	1,543,535	1,339,514
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,991,445	2,286,703

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。